

# 会 議 録

## 1 会議名

令和2年度第4回中郷区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### （1）報告（公開）

令和2年度中郷区の主な事業について

### （2）協議（公開）

自主的審議事項について

### （3）その他（公開）

上越地区における広域最終処分場の整備に向けた新潟県設置の検討委員会の協議内容等について

## 3 開催日時

令和2年7月21日（火）午後6時00分から午後7時50分まで

## 4 開催場所

中郷コミュニティプラザ ホール

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：荒川清尊、後藤一枝、高橋京子、高橋達也、竹内昭彦、竹内靖彦  
松原功、宮川昇藏、村越勝彦、陸川昇一

・事務局：名倉浩中郷区総合事務所長、高波義明次長（総務・地域振興グループ長兼務）、宮尾広幸市民生活・福祉グループ、教育・文化グループ長  
総務・地域振興グループ 内田明浩班長、田村結花主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

## 8 発言の内容（要旨）

【内田班長】

- ・会議の開会を宣言

【竹内（靖）会長】

- ・挨拶

【内田班長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【竹内（靖）会長】

- ・会議録確認：「松原功」委員と「村越勝彦」委員に依頼。
- ・報告事項(1)の令和2年度中郷区の主な事業について事務局の説明を求める。

【高波次長】

- ・資料No. 1に基づき説明

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【高橋（達）委員】

今説明を受けた事業の中には、特定防衛施設周辺整備調整交付金が充当されている事業がいくつかあるが、この調整交付金の総額とどの事業に充当されているか説明願いたい。

【高波次長】

調整交付金の総額は、令和2年度では43,000千円である。各事業の充当額は事業説明のところに記入してある。その充当額を合計すれば、43,000千円となる。

【高橋（達）委員】

26番の除雪費の中でドーザー購入とあるが、以前に調整交付金を充当していたことがあるがどうなのか。

【高波次長】

以前に充当していた年もあったが、今年度は充当していない。今年度の調整交付金を充当している事業は、「通園バスの更新」「小学校体育館屋根塗装」「総合体育館駐車場改修」である。

【高橋（達）委員】

58番の小学校体育館屋根塗装工事費11,957千円のうち調整交付金の充当額が9,442千円で、それらを合計すると43,000千円となるということでよいか。また、毎年このくらいの交付金額となるのか。

**【名倉所長】**

毎年43,000千円くらいである。

**【高橋（達）委員】**

オスプレイが来た時に調整交付金を増額できないかとの話もあったが増額の見込みはないのか。

**【名倉所長】**

演習が増えれば調整交付金も増えることになる。

**【高橋（達）委員】**

その辺も含めもう少し「見える化」したほうがいいと思う。

**【竹内（靖）会長】**

今の話で、我々協議会委員は勝馬基金の他に調整交付金があるのは知っているが、それが年間どのくらい入って、どのように使われていくかについて認識が薄いという高橋委員の意見だと思うが、何かの機会に勉強会も兼ねて教えていただきたい。

今年度の予算については、小学校体育館の屋根塗装とか保育園バスの更新など地域協議会で声をあげてお願いしたことが成果として表れて、有難いと感じている。ひとつ心配なことは、今年のコロナ騒動の関係でイベントなどことごとく中止となっており、すこやかサロンなども実施されていない。そうした場合、実績出来高となり、予算は減額となるのか。

**【宮尾グループ長】**

経常経費については委託業務の中で支払いさせていただいている。

**【竹内（靖）会長】**

すこやかサロンで心配されるのは、サロンでは支援員を雇っており、それがコロナの関係でサロンが実施されないと雇っている支援員の仕事がなくなり、自宅待機の状況となる。支援員も生活があるため、他の仕事に従事することにもなり、サロンが実施できることとなっても対応が出来なくなる場合も考えられる。コロナの影響により中止となることは仕方がないと思うが、人材確保の面も少し考慮していただきたい。

**【竹内（靖）会長】**

特になければ、報告事項（1）の令和2年度中郷区の主な事業については、これで閉じることとする。

次に協議事項（1）の「自主的審議事項について」である。事務局の説明を求める。

**【内田班長】**

・参考資料N o. 2に基づき説明

**【竹内（靖）会長】**

今ほど事務局より「夕日ヶ丘の整備」と「新たな提案事業」また、それに係る今後のスケジュールについて説明があった。協議していく中でどうしてもスケジュールが大事なことになる。令和3年度中に予算計上できるのか、令和4年度にするのか、それによって話し合いの仕方が変わってくるので、皆さんからご意見をいただきたい。

**【竹内（昭）委員】**

令和3年度予算に計上するには、まだいろいろと決めることがあるので日数的に厳しいのではないかと。小中学生の意見を聞いたり、地域の皆さんの意見を聞いたりすれば、それだけで1カ月が過ぎてしまう。慌てて行って中途半端になるよりも、いろんな意見を聞いて、調整して、じっくり説明して、意見書をとというのがいいのではないかと。

**【陸川（昇）委員】**

出来れば早いほうがいいが、小中学生に意見を聞いてということになると時間がなと思う。我々だけである程度決めるのであればそんなに時間はかからないと思うが、まだまだいろいろな人達との協議が必要なため、慌てて行って変な形になってもいけないと思う。

**【竹内（靖）会長】**

前任から継続された委員の皆さんの想いとしては、出来るだけ早く勝馬基金について決着をつけたいと考えていると思うが、改選により新しい委員も入り、新しい提案事項も出ている。地域協議会としては事業計画をもう一度検討し、「継続して実施するもの」「新しい提案事項」を見直して、令和4年度事業執行に向けて行うのが一番いいのかなと感じている。本来であれば3年度中にやれる事業があればやりたかったが、コロナの影響により、勝馬基金の総額がはっきりとしない状況でもあるため、令和4年度予算に計上するスケジュールとした方がいいのではないかと考える。

**【高橋（達）委員】**

令和元年度は、コロナの関係で活動報告会が実施出来なかったため、地域の皆さんにちゃんとした説明も出来ないままなので、そんな中で急いで実施しても問題があるのかなと思う。令和4年度予算計上のスケジュールで行けばじっくり時間をかけて対応することが出来るので、いいかと思う。

**【竹内（靖）会長】**

高橋前会長からも賛同の意見をいただいたので、令和4年度の事業に向けて話し合いを進めさせていただく。

それでは、「夕日ヶ丘の整備」について事務局の意見を参考に精査していく。

最初に、「校門入口に案内、注意看板が必要ではないか」については事務局も必要と感じているので設置することでよいか。

・・・全員賛成・・・

**【竹内（靖）会長】**

続いて、石碑のクリーニングについてだが、専門家の歴史博物館の見解では、今までの長い歴史と色々なものがあったのものなので、わざわざ研磨等をする必要はないのではないかということであった。ただし、小川未明の石碑に関しては、拓本を取る時に付いた墨の跡はクリーニングした方がよいとのことなので、クリーニングについては小川未明だけ行うことでよいか。

・・・全員賛成・・・

**【竹内（靖）会長】**

次に、説明看板についてはどうか。

**【高橋（京）副会長】**

小川未明の説明看板だけはしっかりとした物を建てる必要があると思う。他の物については、個別には必要ないが、案内看板の中に説明書きを入れておく程度でよいのではないか。

**【竹内（靖）会長】**

それでは、説明看板については小川未明の石碑にだけ設置することとして、その他は案内看板の中に入れることとする。

次に、安全柵だが、維持管理の負担が大きくなるとのことだがどうか。

**【荒川委員】**

当初から杭とロープでよいのではないかとしていたので、設置撤去が簡単な杭とロープでいい。

**【陸川（昇）委員】**

この見積でいくとコンクリートの基礎をつくることになるのか。

**【竹内（靖）会長】**

コンクリートの基礎を入れて、ポールは脱着式になる。当然、冬期間は外して管理が必要となる。経過によりサビも出てくるので、メンテナンスを考えるとここまでは必要ないと思う。

**【高橋（達）委員】**

現状も杭とロープであるためそれでいいが、所々ないところもあるのでそこは見直す必要がある。

**【竹内（靖）会長】**

次に、スノーモービルについてはどうするか。令和3年度の市の予算に計上を検討していくということだが。

**【名倉所長】**

令和3年度予算の計上に向け努力する。ただし、実際に計上となるかは、1月くらいにならないとはっきりしない。

**【竹内（靖）会長】**

勝馬基金の事業としても計上しておくことでよいか。

**【名倉所長】**

令和3年度予算に計上できなかったときは勝馬基金で対応することを考えておきたい。

**【陸川（昇）委員】**

令和3年度の予算に通れば勝馬基金を取り下げすればいいことなので、勝馬基金でも計上しておくことでよいのではないか。

**【竹内（靖）会長】**

それでは、スノーモービルは対応することとする。

**【竹内（靖）会長】**

次に、校門の桜は危険だということで、市の予算で伐採できないかということだった。専門家に再度見てもらった結果、今すぐ倒れる心配はないが、この先を考えると少しメンテナンスをしていく必要があるとのことだった。これについてはどうするか。

**【陸川（昇）委員】**

専門家がそう言うのであれば、伐採しない方が景観的にもよいのではないか。

**【竹内（靖）会長】**

切ることはせずに残すのだが、薬を注入する必要があるればその予算を見込む必要が

ある。市の予算とするのか勝馬基金とするのか。

**【名倉所長】**

維持管理として市の予算で対応する。

**【竹内（靖）会長】**

それでは、市の予算でお願いします。

全体的な夕日ヶ丘の景観に伴う伐採は、最低限行うこととする。

ウッドチップについては、非常に維持管理が大変だということである。専門家に聞いても、平らなところに平坦に敷いたものは長持ちするが、上りや下り勾配のきつい所に敷いたものは雨に流され全部下へ堆積してしまうとのことであった。降雨の後の処理が非常に大変だという見解が多いので、必要性も含めて皆さんの意見を伺いたい。

**【高橋（達）委員】**

「足に負担が掛からない」「転んでケガをしない」ということから敷いたものだが、傾斜地については別の方法を考えてもいいかと思う。平坦なところについてはそのままよいのではないか。

**【竹内（靖）会長】**

もともとは敷いてなかったものなので、子ども達のためとかいろいろな事情があって敷いたものと思うが、一度取り除き、元の状態に戻して対応を考えることになると思うが、いい対応が見えてこない。これについては、もう少し時間をもらい検討したい。行政の方にも専門的な課とかあれば指導をいただきたい。

**【高橋（達）委員】**

階段状に整備して流れないようにチップを敷くという方法もある、いろいろと方法はあと思う。

**【竹内（靖）会長】**

ウッドチップの性質とか他に代わるものなどについて少し調べた中で、どうするのかについて相談する時間をいただくこととする。

「夕日ヶ丘の整備」について他に何かあるか。大まかな内容については以上だと思う。これらについてもう一度積算して、全体金額が出たところで再度協議をさせていただく。

新たな提案事業の中で、陸川（陽）委員から提案のあった小中学生の意見を聞くということでアンケートという手段を検討したが、回収し分析してとなると時間も掛かる

ため、実際、対面での意見交換をさせていただけないかと小中学校へお願いしているところである。基本的な考えは、小中学校同時には行わず別々に行い、我々委員も2班に分かれていただき、どちらかに参加していただくようお願いしたい。

続いて、村越委員から提案のあった講演会についてだが、事業として挙げるのには問題はないが、事前協議が必要であるとの回答だった。本日、村越委員から資料を作ってきていただいたので説明をお願いしたい。

#### 【村越委員】

勝馬基金で行うかは別にして、参考として資料を作成した。インターネットで講師の派遣サイト2社から子ども向けを対象とした講師を検索したものである。2ページ目に概算費用が書かれている。実際に中郷区まで来るとした場合、同行人数の交通費と宿泊費をはじめ、パンフレットの配布をするのであればパンフの作成と折込、この他に会場の費用や準備運営が必要となる。その設営を業者に依頼すれば費用が掛かることとなる。予算で300万円あれば著名人を呼ぶことが出来る。また、これからの時代ということで、あえて東京からのリモート講演を実際に見てもらい、特技を身に着ければ中郷にいても、全国、世界で仕事ができるというような体験をさせるのもいいかと思っている。そんなことから、今回提示した著名人ではなく、そういう未来の働き方みたいな講演もいいと思う。このような講演は、例えば商工会青年部とか、他にいい補助事業があれば令和4年度まで待つのではなく出来るのかなと思うが、金額が高額になると他の補助事業で行うのは難しいと思う。そんなところも含めて、子ども達の意見を聞いたりしながら、今後どのようにしていくか協議していただければと思う。

#### 【竹内（靖）会長】

資料を見ていると講演会は夢のあるものだなと思う。金額も著名人になると200万円を超える人もいる。今、村越委員から話があったが、他の事業での実施も含めて皆さんと協議していきたいと思う。

次に、松ヶ峯の観光道路の件に関しては、共有地の利用については難しいため基本的には何も出来ない。ただし、桜の木の伐採や植樹については可能であるため、皆さんからご意見をいただきたい。私の意見としては、新たな植樹については、形を残すことになるのでいいが、単なる枝切りや伐採については腑に落ちないが皆さんはどうか。

#### 【松原委員】

無くするものに対して基金を使うというのは前向きな使い方ではないので、枝打ちや伐採については道路管理者で対応してほしい。

**【荒川委員】**

歩道の設置は、高橋副会長の提案のとおり魅力的である。私も前からあの場所に歩道がほしいと思っていた。そこで、行政にお願いだが、道路の西側は演習場用地であり、年何回か自衛隊による歩行訓練がある。回覧で周知されるが、その訓練の際に現場を自動車で通過すると、歩道が無いところにすごい列となって行進していて非常に危険だと感じている。防衛庁の予算で歩道の設置を要望することはできないか。

**【高橋（達）委員】**

奥に入ると自衛隊の建屋がある。屋根が真っ赤にサビていて景観を崩している。併せてお願いしてほしい。あと、演習地側に植樹だけでもさせてほしい。

**【竹内（靖）会長】**

勝馬の話とは違うが、市から要望としてあげていただきたい。枝切りや伐採の対応については皆さんからご賛同をいただいたとして、植樹についてはいかがか。

**【村越委員】**

荒川委員の歩道の件だが、防衛庁でやってもらえればいいと思う。桜については、枝切りよりも植樹に使った方がいい。

**【陸川（昇）委員】**

中学校の桜については、枯れているので伐根までして植樹する必要がある。

**【竹内（靖）会長】**

中学校の桜は枯れているので入替を行う。あと、二本木駅もそうした話があり、入れ替える必要がある。縄文公園も入口に分かりやすい看板をつけたらどうかなど、その辺も含めて少し整理していく。

**【高橋（達）委員】**

「未来の子ども達がいつまでも住み続けたいまちづくり」がテーマとなっているので、テーマに沿って進めていければと思う。

**【村越委員】**

縄文公園の関係で思っていることがある。縄文公園の中に川があるが、経年により削られて最初と違う形となっていて危ない箇所がある。そんなところも整備できるか。

**【高橋（達）委員】**

危ないのであれば市の予算の中で行うべきではないか。

**【名倉所長】**

縄文公園は看板と竪穴式住居が老朽化しているのは承知しているが、川については分からないので確認する。

**【竹内（靖） 会長】**

新しい提案内容では、村越委員の提案の講演会や中学校、二本木駅、縄文公園などに桜の植樹を含めた景観の整備ということで、今までより少し進んだ内容となった。新たな審議事項として加え協議を進めることとする。「夕日ヶ丘の整備」については、本日決まった内容について積算を進めていただくこととする。

**【高橋（達） 委員】**

アンケートはやらないのか。

**【竹内（靖） 会長】**

一応、行う方向で考えているが、どういう手段で行うのか検討が必要。高校生や大学生だと大体SNSが一番早いので、とりあえず手の届くところから、口コミのような形でやっていくのかどうか。また、アンケートの内容について、目を通していただきご意見をいただければと思っている。事務局補足説明はないか。

**【内田班長】**

アンケート形式にすると設問が非常に難しかったが、皆さんから意見をいただければと素案を作った。小中学生については直接意見を聞くということなのでアンケートはいいのではないかと考える。

**【竹内（靖） 会長】**

アンケートについては、皆さんから意見をいただきながら、本日の会議が終わってからすぐに配るということはないので、もう一度、目を通していただく。どんな形でアンケートを行い、集計から分析、周知の方法まで皆さんから知恵を借りたいと思っている。また、スケジュールについては、先ほど令和4年度予算計上ということで皆さんからご理解をいただいたので、令和3年にしっかりとしたものを作っていただく。協力をいただく。「夕日ヶ丘の整備」と「新たな提案事項」を決め、たたき台を今年度中に挙げていきたいと考えている。勝馬基金についてもどこかで折り合いを付けないといけないと考えている。最後の1円まで絞り出すようなことはせず、行う事業に対して予算執行を求めて、令和4年度で終了としたい。極端な話、20,000千円～30,

000千円で終われば、残った金額は市に有効利用してもらおうということによろしいか。

**【高橋（達）委員】**

出来るだけ残額が少なくなるようになればいい。残った額によって対応することにしてはどうか。例えば、10,000千円～20,000千円が残ったとなれば、まだ何かできると、私個人的には思う。何十万円であれば問題はない。

**【竹内（靖）会長】**

高橋委員の想いも分かるが、何をやるかが大事なことである。余った金額が仮に500千円だった場合、その500千円を何に使うか、そこからまた提案するとなると令和4年度中に事業ができずに、また先へ先延ばしとなってしまふ恐れがある。皆さんの意に沿う形にしたいと考えているが、令和4年度で終了することとし、事業費を算出していきたい。

**【高橋（達）委員】**

基本的にはかなり前の地域協議会で地域との意見交換会の中で了解してもらっている。ただ、最終的には、この事業を行い、残額がこれだけあり、残りは市へ有効利用してもらおうというような報告をする必要はある。

**【竹内（靖）会長】**

では、勝馬基金についての考え方については皆さん一緒ということで進めさせていただく。今後、子ども達との意見交換や区民の皆さんとの意見交換をしっかりと行い、中郷区にとって一番いい形に残していきたいと考えているので皆さんのご協力をお願いします。

**【松原委員】**

余計なことかもしれないが、小学生から大学生までアンケートをとるが、私が思うに、この世代ではなく20～30代のアンケートが一番大事ではないか。今年の小学1年生の状況を見てもそうだが、去年の9月の時点では19人入学する予定だったが、4月では14人になっている。20～30代の転出が多いためだと考えている。

**【竹内（靖）会長】**

20～30代のアンケートが必要であるとの意見である。確かに必要なことだと思うが、どのようにして実施するかが問題である。

**【松原委員】**

私は地域協議会委員は2期目になるが、今までに20～30代に意見を聞いた覚えはない。これから結婚して子供を産んでもらう人達との話し合いが大切であると考え  
る。

**【竹内（靖）会長】**

小中学校については陸川（陽）委員の意見でもあり、この意見交換については行う。  
高校大学生については、SNSを駆使した形でアンケート調査を行う。

松原委員の意見については、30代にするのか20代にするのかその辺も含めてど  
んな方法があるか皆さんから提案いただきたい。この件については少し時間をいただ  
く。

**【名倉所長】**

毎年地域協議会活動報告会を行っているが、若者の出席はない。また、以前に学校関  
係者との意見交換会を実施した時は20～30代のPTAの方の出席はあったが、具  
体的な意見はあまり出なかった。どのような意見交換とするのか、また、出席してくれ  
るのかも不明である。

**【高橋（達）委員】**

何年か前に青年会組織を立ち上げたので、その辺に動いてもらうという方法もある。  
相談してどれだけの人数を集められるか、その辺を聞いてみてはどうか。

**【村越委員】**

アンケートの取り方も紙を配る方法だと面倒だと思われてしまうので、QRコード  
を読み込んで行うアンケートを使うとか工夫が必要ではないか。

**【竹内（靖）会長】**

特にないようなので、協議事項（1）の「自主的審議事項について」は、これで閉  
じることとする。

**【竹内（靖）会長】**

事務局他に何かあるか。

**【名倉所長】**

- ・資料に沿って、上越地区における広域最終処分場の整備に向けた新潟県設置の検  
討委員会の協議内容等について説明

**【竹内（靖）会長】**

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

**【高橋（達）委員】**

最終処分場ということだが、どういう理由で選定され、どのような規模で、どう理解を得ていくのかその辺が全然見えない。今後のスケジュールはあるが、候補地が決まってからの地元説明ではやり方として問題があると感じている。行政がどれだけ知っているか分からないが、例えば、今中郷インターの駐車場に黒いフレコンパックが山積みとなっている。市の土地ではないが、なんであんなに積んであるのか分からない状況で、目に見えないうちに何かを進められているというのが不安である。

分かり次第報告するとしているが、最後の3ヶ所から5ヶ所に絞り込まれた時に異議申し立てをすればいいのか、どんなものが設置されるのか分からない中で話が進んでいくのは問題である。地域の理解が得られないまま計画できるのか、市の土地だから問題ないとの解釈をされては困る。

**【名倉所長】**

この件については、上越地区で平成19年に宮野尾地区を候補地として地元説明に入ったが理解が得られず断念して今に至っている。こういう施設はどこに行っても歓迎されるものではない。あらかじめ22ヶ所の候補地に挙げた段階で反発が起きる場合もあり、慎重に対応する必要がある。

**【高橋（達）委員】**

説明方法など酷いのではないか。もう少し「見える化」をして、進めるべき事案だと考える。

**【名倉所長】**

今後、5～10ヶ所程度に絞った時に詳しい説明があるのでその時はお知らせする。

**【竹内（靖）会長】**

今は情報が薄い中なので、できるだけ早く分かった段階で我々に情報提供をお願いしたいのと、区民の理解を得るということが一番大事なので、その辺を踏まえてお願いしたい。

**【竹内（靖）会長】**

委員の皆さんから、何かあるか。

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回の会議は、8月26日(水) 午後6時00分から、「中郷コミュニティプラザ」で行うこととする。

(終了 午後7時50分)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。